

2021 年、2022 年 9～10 月の「板橋お達者健診」に参加され、「スマートウォッチ等で計測した長期ヘルスログとフレイル等との関連の検証」にご協力いただいた皆様へ

認知症バイオマーカー探索研究への スマートウォッチ等で計測したライフログデータ使用のお願い

東京都健康長寿医療センター
研究代表者 認知症未来社会創造センター センター長 栗田圭一

研究のご説明

近年、認知症の分野を中心に「デジタルバイオマーカー」が注目されています。「デジタルバイオマーカー」とはスマートウォッチ等のデジタル機器によって測定可能な疾患の判別指標です。デジタルバイオマーカーは、日常生活の中で簡単に測定できるので、認知症の早期発見や早期対処のために有用です。

バイオマーカーは疾患の原因となる生体情報を測定していることが重要です。デジタルバイオマーカーの確立のためには、デジタル機器によって測定した指標が、血液などのバイオマーカーによる生体情報を反映しているのか検証する必要があります。

そこで、本研究では、スマートウォッチ等で測定したライフログデータと認知症関連バイオマーカーとの対比を行い、認知症デジタルバイオマーカーを探索します。

研究方法

スマートウォッチ等で測定したライフログデータ(歩数、歩行速度、歩幅、歩調、エネルギー消費量、活動タイプ、睡眠時間・状態、皮膚温、脈拍数・脈波間隔、紫外線指標、会話時間、温度、湿度、照度、気圧、人感、加速度、CO₂)と、2021 年度にお達者健診で採取した血液から測定した認知症関連バイオマーカー(ApoE、Tau、アミロイド β 、ビタミン C、ビタミン D、IL6、CRP、ニューロフィラメントライト、IGF-1、Irisin、BDNF)の比較を行います。

本研究にご協力いただける場合には、皆さまに直接行っていただくことは何もありません。研究にご協力いただけない場合には、お手数ですが、2024 年 8 月 31 日までに、下記の問い合わせ先へご連絡ください。なお、研究にご協力いただけない場合でも何ら不利益をこうむることはありません。

データの取り扱い

研究所では「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(文部科学省・厚生労働省・経済産業省)」および「同・倫理指針ガイダンス」に従い、個人情報 を適正に保護・管理いたします。この研究成果は学会発表・学術雑誌で公表しますが、個人を特定する情報は一切公表されることはありません。

お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35-2

東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 河合 恒

電話:03-3964-3241(代)(内線 4243)

お問い合わせ時間:平日 9 時 30 分～17 時